**【テーマ１】　行財政改革に貢献する監査**

|  |  |
| --- | --- |
| **めざす方向** | 本府の行財政改革に貢献する効果的かつ効率的な監査をめざします。 |

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **行財政改革に貢献する監査** | | | | | |
|  | **＜今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）＞** | **▷** | **＜何をどのような状態にするか（目標）＞** | **▶** | **＜進捗状況（H29.３月末時点）＞** |
|  | **■リスクアプローチを明確にした効率的・効果的な監査**  ・本府の事務事業について、内在する課題や将来リスクなどを洗い出し、リスクが顕在化する可能性や顕在化した場合の影響の大きさなどを踏まえて監査を実施します。  **■経済性・効率性・有効性（３E）の観点からの監査**  ・最初の経費で最大の効果をもたらす行政運営の視点に立ち、効果に照らして過大な経費を要している事務事業が存在しないか、事務事業の本来の目的・必要性が失われていないかなど、３Eの観点からの監査を実施します。  **■効率的・効果的な合規性監査の実施**  ・会計局による内部統制の充実を踏まえた効率的・効果的な監査を実施します。  **■新公会計制度に係る監査**  ・財務諸表の所期の目的である府民への説明責任、部局マネージメントへの活用を適正に果たすには、財務諸表が正確に作成されることが必要であることから、財務諸表の正確さの徹底を促す監査を実施します。  （スケジュール）  ・上半期（本庁等）：６～８月  ・下半期（出先機関、財政的援助団体等）：10～２月 | ◇活動指標（アウトプット）  ・監査の実施に先立ち、今年度の監査の方針を示す「監査方針」を作成するとともに、監査の対象範囲、主な想定リスク（項目、着眼点）等を明確にした「監査計画」を作成します。  ・定期監査において、上半期に本庁全部局、下半期に全出先機関、財政的援助団体等25団体の監査を実施します。  ・定期監査において、歳入、歳出、財産について、リスクの評価を踏まえ、重点項目テーマを設定し、監査を実施します。また、会計局による会計実地検査を活用します。  ・本府の情報システムについて、情報セキュリティ等監査を実施します。  ・監査法人の専門性を活かし、財務諸表を監査します。  ◇成果指標（アウトカム）  （定性的な目標）  ・リスクを踏まえた効果的かつ効率的な監査を通じて、無駄のない合理的な行財政運営に貢献します。  （数値目標）  ・なし | ○上半期の監査の実施に先立ち、主な想定リスク（項目、着眼点）等の33項目を盛り込んだ「監査計画」を作成しました。  また、下半期の監査においても同様に23項目の主な想定リスク（項目、着眼点）等を盛り込んだ「監査計画」を作成しました。  ○上半期の本庁全部局の監査においては、リスクアプローチ手法を進化させ、部局ごとに「集中ヒアリング」を用いて３Ｅの観点から、効率的かつ効果的な監査を実施しました。  また、下半期には、全出先機関と財政的援助団体等25団体の監査を実施し、その結果、平成28年度は、施策事業33件、事務処理181件の監査結果を公表しました。  ○歳入、歳出、財産の監査については、「地方自治施行令第167条の２第１項２号による随意契約の適正性」を重点項目のテーマに設定して監査を実施するとともに、会計局による会計実地検査を活用し、効率的かつ効果的な監査を実施しました。  ○情報セキュリティ等監査については、外部委託先のシステム監査の専門家と共に、マイナンバーを取扱うシステム及びネットワークを対象に、進行中のプロジェクトの問題点を指摘、是正していく「プロジェクト監査」の手法を新たに取り入れた監査を実施し、府の情報セキュリティの強化を促しました。  ○新公会計制度に係る監査については、監査法人に委託し、会計処理の正確性等について監査を行い、定期監査において13件（事務処理181件の内数）の監査結果を公表しました。  また、平成27年度の一般会計及び特別会計の決算ついて、審査の参考とした財務諸表に対し、「新公会計制度による財務諸表に関する監査委員の報告書」を作成しました。 |

自己評価



|  |  |
| --- | --- |
| **【部局長コメント（テーマ１総評）】** | |
| **＜取組状況の点検＞** | **＜今後の取組みの方向性＞** |
| **■当初の目標を達成することができました。**  **・　監査計画に基づいた効果的かつ効率的なリスクベース監査を推進するとともに、新公会計制度の適正化につながるよう財務諸表の正確性の観点から監査を実施しました。**  **・　新たな監査手法を取り入れた情報セキュリティ監査を実施し、マイナンバー制度の導入に伴い要請される情報セキュリティの強化を促しました。** | **■リスクアプローチの手法を一層進化させ、行財政改革に貢献する監査を目指します。** |